

# 根室地区会議

## 表彰式



## どさんこ☆子ども根室地区会議を終えて

地区委員 北海道標津高等学校 櫻井 亮河

今回の「どさんこ☆子ども根室地区会議」ではサポート役として参加しました。たくさんの班に話しかけ、話し合いがスムーズに進められるようサポートできたと思います。

今回の話し合いで感じたことは考えが地域や人それぞれすべて違うことです。みなさんそれぞれ課題に対して色々な角度で見ていくのだと感じました。それを象徴したのが最後に行った行動宣言で、同じ行動宣言になるグループはありませんでした。

今回の会議を通じて出た行動宣言や協議中で出た意見を参考にし、自分たちの学校をさらにより良い学校にできるように生徒会執行部として務めていきたいです。

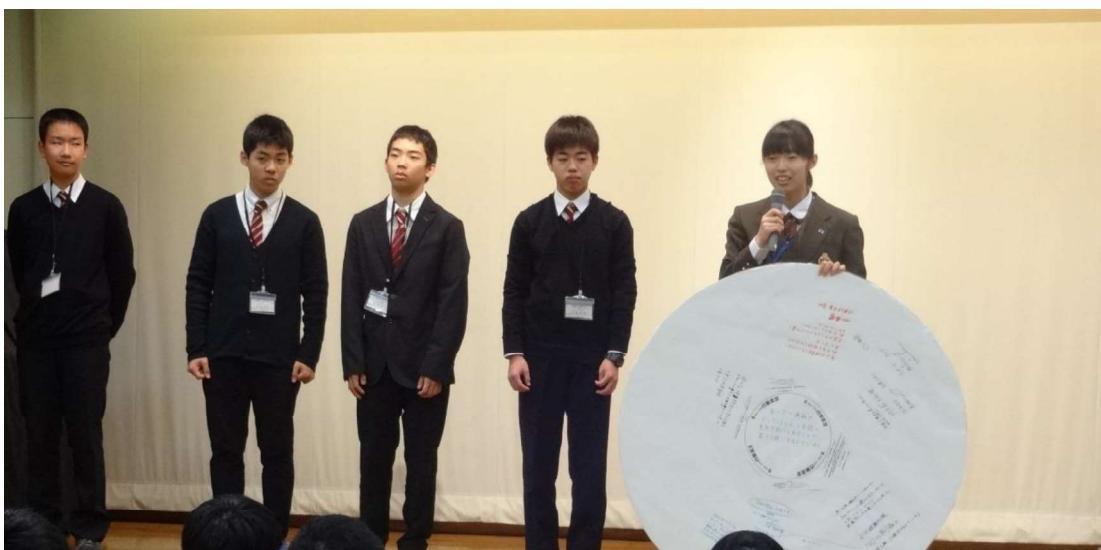
地区委員 北海道標津高等学校 安住 友伽

今回の「どさんこ☆子ども根室地区会議」では、全道会議の発表及び地区会議のサポート役として参加しました。このような体験は初めてだったので、うまくできるか不安でしたが、一緒にサポート役としていた櫻井君のおかげで無事うまくできたので良かったです。今回話し合った内容を学校に持ち帰り、これから生徒会運動に活かせるように努めていきたいです。

## 行動宣言



全員が過ごしやすい雰囲気づくりをする！



あいさつ運動やアンケートによって  
生徒の意見を取り入れることで  
楽しく過ごせるようにする

## 行動宣言



互いを尊重し合える地域づくり  
～あいさつ、ゴミ拾い、悪口ゼロ～



いじめやネットトラブルをなくすために  
児童会や生徒会が作成した呼びかけポスターを貼る



大人に向けて、いじめアンケートを  
封筒で提出する取組をする  
相談できるＬＩＮＥなど  
SNSアカウントをつくる  
自分達ができること  
いじめはひどく汚いことを表す標語ポスターづくり  
相談できる人をつくる  
全道サミットの取組を学校で行う

## 行動宣言



地域内交流を増やすために  
あいさつ運動など皆で一つの事に取り組む



全校生徒で協力し楽しめる企画を考える

## 行動宣言



お互いのために自分は  
何ができるのかを意識して行動する  
そのために積極的に人とコミュニケーションをとる



他学年の児童生徒が混合でチームをつくり  
スポーツをしてコミュニケーションをとる

# 取組アンケートの結果から

## 根室管内どさんこ☆子ども地区会議 地区会議後の取組アンケートから

根室管内どさんこ☆子ども地区会議後に、アンケート調査を行ったところ、各学校や地域において、様々な取組が行われたことがわかりました。

### 1 取組アンケートの様式

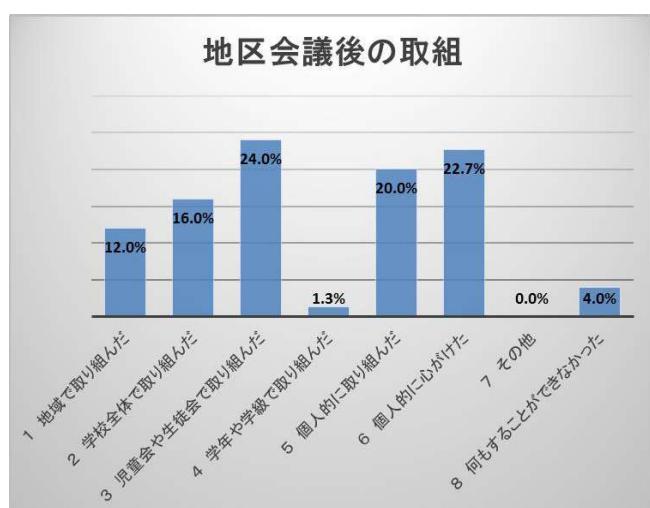
どさんこ☆子ども地区会議のあと、どのような取組を行いましたか。あてはまるものすべての番号に○を付けてください。

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 1 地域で取り組んだ。      | →<br>(どのような取組を行いましたか。)  |
| 2 学校全体で取り組んだ。    | →<br>(どのような取組を行いましたか。)  |
| 3 児童会や生徒会で取り組んだ。 | →<br>(どのような取組を行いましたか。)  |
| 4 学年や学級で取り組んだ。   | →<br>(どのような取組を行いましたか。)  |
| 5 個人的に取り組んだ。     | →<br>(どのような取組を行いましたか。)  |
| 6 個人的に心がけた。      | →<br>(どのようなことを心がけましたか。) |
| 7 その他の           | →<br>(具体的に記述してください。)    |
| 8 何もすることができなかった。 |                         |

### 2 取組の範囲（学校単位・個人等）の傾向

どのような範囲（学校単位・個人等）で取組が行われたかについて、アンケートの結果から、右のグラフのような傾向が見られました。

地区会議の参加者に、児童会や生徒会の役員が多かったこともあり、「3 児童会や生徒会で取り組んだ」の割合が最も高く、地区会議後、早速学校全体の問題として全校の児童生徒に働く



# 取組アンケートの 結果から

きっかけを行った様子が分かりました。また、児童会や生徒会の役員ではない児童生徒についても、個人的な取組を実行したり心がけたりしていたことが分かりました。さらに、「1 地域で取り組んだ」と回答した児童生徒も12%いました。今後、管内各市町の子ども会議等を通じて、地域での取組が進められていくことが望まれるところです。

## 3 具体的な取組内容

- ・「すごしやすい学校づくり子ども会議(標津町)」に参加した。
- ・学校だよりやブログ等において、本会議の協議内容及び生徒会の挨拶運動の取組を周知した。
- ・ハッピースマイルマンデープロジェクトと題して、全校生徒が月曜日に明るく学校に来られるようにゲームを企画した。
- ・委員会など生徒自身がいじめの現状について知る機会が作れないか検討した。
- ・児童や教職員があいさつをしたら相手からスタンプをもらい、集めて表彰する「あいさつスタンプラリー」を実施した。
- ・朝と帰りの挨拶運動に取り組んだ。
- ・相手のよいところを見つけ、より相手のことを知ろうとする行動を増やすため、相手に感謝の気持ちを伝える場を設けることについて生徒会で提案した。
- ・元気あいさつプロジェクトと題して、児童会三役や学級委員で協力して、毎朝あいさつ運動をした。
- ・学校内で他学年との交流の機会を増やすために、あいさつ運動や皆が一体になって活動ができる機会を作れないか生徒会で話し合った。
- ・生徒が過ごしやすい雰囲気を作るためのより良い活動について生徒会で話し合った。
- ・あいさつや学校のルールについてのポスターを作った。
- ・各委員会によるアンケートや企画を実施した。
- ・閉校式典での合唱やちぎり絵にみんなで取り組んだ。
- ・学校で、いじめに関する物語を書いた。
- ・生活委員会などでいじめのポスター作りの実施について提案した。
- ・相手の考え方や価値観を知るために、いろいろな人と積極的にコミュニケーションをとるように心がけた。

このように、地区会議をきっかけとして、集団的な取組から個人的な心がけまで様々な取組が行われたようです。次回の地区会議では、こうした取組の状況についての交流を通じて、根室管内全体に「児童生徒仲良しコミュニケーション」の機運がより高まっていくことを願っています。

## 中標津町立 中標津東小学校

### 地区会議時の思い

- 全校児童が毎日楽しく学校生活を送ることができ、いじめのない学校にしたい。



### 取組の概要

- 月曜日に学校に行く気持ちになれないと話す児童がいたので、「ハッピースマイルマンデープロジェクト」と題し、全校児童が月曜日から元気に登校できるようにイベントを企画した。

### 結果や成果 今後の抱負 感想など

たくさん参加してくれて、みんなが楽しそうに活動する様子が見られた。イベント前の週の金曜日には「月曜日のだるまさんが転んだ、楽しみ！」と言われたことがうれしかった。

学年ごとに遊び企画をしたので、次は全校みんなで遊べるように取り組みたい。

## 標津町立 標津小学校

### 地区会議時の思い

- 他の学校の人たちと交流したい。
- 話し合い方や児童会としての取組を学びたい。



### 取組の概要

- 標津町内の小中学校、高等学校がそれぞれの、児童会・生徒会での取組を発表する場で、高学年と低学年が体育館で一緒に交流しながら給食を食べる「きらり給食」と、誰に対しても明るくあいさつをすることを目指した「あいさつ運動」の2つの活動を取り上げ、紹介した。

### 結果や成果 今後の抱負 感想など

- 全校朝会にて、同じ内容を発表し全校児童に知らせることができた。
- 最後の委員会で活動の成果と課題を振り返り、来年度の活動の方向性を明らかにできた。